

新宮山彦ぐるーぷ第2284回

### 行仙宿モノレール終点の荷物置き場に側壁設置

◇実施日 4月12日(金)

晴

◇参加者 沖崎吉信、児嶋道夫、松本吉殖、畑林秀味、湯川一郎

5名

3月31日に床の拡張と屋根の骨組み工事、4月5日には屋根に鋼板を張る工事が続いた。屋根を葺き終えた時点で松本君は側壁の寸法を測り、鋼板の必要枚数を数えていたので、最終工事は近々だろうと思っていた。案の定、3、4日後に児嶋さんがやってきて、今度の金曜12日に最終工事をする。との仰せであった。前に停めであるトラックには鋼板がもう積まれていた。

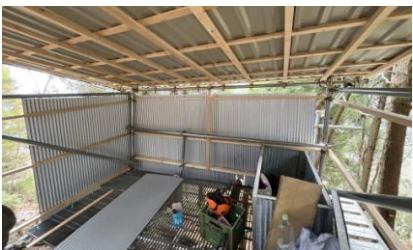


側壁の工事

現場で昼食

当日は工事主体の児嶋、松本のお二人と沖崎、畑林の2名が手伝い

として同行。湯川君も少し遅れてあとを追うことになった。モノレール荷台には鋼板や長尺パイプ、垂木や工具類が満載で、児嶋、松本の二人がなんとか乗り込んで先行する。歩いて登った沖崎と畑林の2名が現場に着くとパイプはほぼ組み上がっていた。畑林君を手伝いとして残し沖崎一人で連休用の缶ビールとコーラを小屋迄運ぶ。2往復目の下りで、湯川君が缶ビール1ケースを担いで登ってきた。



半分完成

コジマカフェ開店

最後の一枚

湯川君によると、登山口に着いたら児嶋さんのトラックのスマーランプが点灯したままだったそうなので、お互いうっかり忘れることが多くなったようなので、確認を怠らないようにしたいと思う。行仙宿に着いて、小屋の窓を開けて換気し少し片づけして工事現場に戻った。側壁の取り付けも7割方終えていた。

お昼が近くなり現場で昼食を摂る。20分ほどの休みで工事再開、3人は工事の続きを、沖崎は大ツルハシを使って補給路の岩を割る。

側壁の工事はほぼ終了したが、東角は支柱が斜めになっていること  
もあって、松本君は取り付けに苦労されていた。取り付け後にグレ  
ーチングを置いて固定し、今日の作業を終えた。

本日で物置き場のアップグレードは終了したが、屋根上での若干の  
工事が残った。滑って屋根に上がることができなかつたためだ。こ  
の作業は次回に持ち越しになった。ご苦労様でした。(記；沖崎)